

# らくのへ 議会だより

令和7年  
7月18日発行

No.125



六戸町議会  
ホームページ  
QRコード

## 木のぬくもりが感じられる 町立図書館

6月1日にリニューアルオープンした町立図書館。平日の12時30分から13時30分までは併設されている六戸学園の児童・生徒の図書館として利用されています。

この日は、外気温が31度。多くの児童・生徒達は空調が効いた図書館を訪れ、本に囲まれた快適な時間を過ごしていました。

## 【6月定例会】

補正予算、税条例の一部改正・・・2

## 【一般質問】

PET-CT検査、診療所について・・・4

## 【議員活動レポート】

産業民生常任委員会など・・・8



## 6月定例会

補正予算案、税条例の  
一部改正案など可決

6月定例会は、6月6日から10日までの5日間の会期で開かれました。

事故の損害賠償額の報告、条例の一部改正、令和7年度補正予算など、22件の案件が町長から提出されました。審議した結果、議員

全員賛成で原案通り可決されました。

一般質問では4名の議員が登壇。PETI-CT検査への補助、診療所の運営、六戸学園周辺の交通安全対策など町の考えを問いました。

## 補正予算

◇一般会計に5208万円増額

令和7年度の六戸町一般会計補正予算では、既定の歳入・歳出予算に、5208万円を増額し、総額が77億6508万円となりました。

うち、補正の主な内容は次のとおりです。  
(詳しくは3ページの表をご覧ください)

▽旧小中学校施設の管理  
経費3か月分

337万円  
旧小中学校施設の管理

経費は、年度当初3か月分(6月まで)を見込んでいましたが、活用の方性が未定のため、3か月分を増額します。

▽B&G財団支援金を活用した防災拠点の整備  
費 2300万円

▽B&G財団支援金を活用した災害対応の研修  
費ほか 300万円

▽65歳以上に带状疱疹ワクチン予防接種の補助  
983万円

高齢者を対象とした带状疱疹の予防接種が定期予防接種に位置付けられたため、接種費用の一部を助成します。

▽スクールバス運転手用の仮設プレハブ賃借料

電源及びエアコン設置  
工事ほか 155万円

スクールバスの増便に伴い運転手の待機場所として、仮設プレハブを設置します。

## 質疑

岡 高坂茂議員

带状疱疹予防接種の対象者は。

答 福祉課長

今年度内に65歳になる方と、令和7年度から5年間の経過措置として、70、75、80、85、90、95、100歳になる方も対象となります。また、令和7年度に限り、100歳以上の方も対象になります。

## 工事の請負契約

◇役場庁舎内への空調設備増設工事

・契約先  
青森電気工業(株)  
・契約金額  
8800万円(税込)

◇町防災行政無線更新工事

・契約先  
青森三菱電機機器販売(株)  
・契約金額  
3億261万円(税込)

## 条例改正

▽町税条例の一部を改正

個人住民税に特定親族特別控除が創設。給与所得控除、軽自動車税の二輪車区分、町たばこ税の見直し等が実施されます。

▽町国民健康保険税条例の一部を改正

基礎課税分の限度額が65万円から66万円に引き上げ。後期高齢者支援金等課税額の限度額が24万円から26万円に引き上げ。また、低所得者向け軽減判定基準額が見直しされます。

▽町承認地域経済牽引事業

業のために設置される施設に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正

承認地域経済牽引事業のために設置される施設に係る固定資産税の課税免除適用期限が令和10年3月31日まで延長されます。

下校する児童生徒を待つスクールバス

# 審議した議案の 賛 否

第2回定例会(開会 令和7年6月6日)

議 案 名		採決 賛否	審査 結果	採決 日
報 告	損害賠償の額の決定について(令和6年12月22日、総合体育館敷地内で、走行していた車両が、駐車場内の側溝に落ち、車両のフロントバンパー下部及びセンサー等が破損したもの。町の過失割合は100%、相手方に損害賠償額15万8913円を支払うことで示談が成立。)		報 告	
	損害賠償の額の決定について(令和7年3月28日、六戸町大字犬落瀬字柳沢91番地付近で、走行していた車両が町道の穴に落ち、車両の前輪タイヤのホイールが破損したもの。町の過失割合は40%、相手方に損害賠償額5万9796円を支払うことで示談が成立。)			
	損害賠償の額の決定について(令和7年4月19日、六戸町大字犬落瀬字下久保166番地付近で、走行していた車両が町道の穴に落ち、車両の後輪タイヤ及びホイールが破損したもの。町の過失割合は90%、相手方に損害賠償額4万1125円を支払うことで示談が成立。)			
	損害賠償の額の決定について(令和7年4月27日、六戸町大字犬落瀬字金沢付近で、走行していた車両が町道の穴に落ち、車両の前輪タイヤが破損したもの。町の過失割合を50%とし、相手方に損害賠償額1万9000円を支払うことで示談が成立。)			
	令和6年度六戸町一般会計繰越明許費繰越計算書について			
	令和6年度六戸町下水道事業会計予算繰越計算書について			
条例の 一部改正 (専決処分)	六戸町税条例の一部を改正する条例		承 認	6 月 10 日
	六戸町国民健康保険税条例の一部を改正する条例			
	六戸町原子力発電施設等立地地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例			
	六戸町承認地域経済牽引事業のために設置される施設に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例			
令和6年度 補正予算 (専決処分)	一般会計補正予算(第9号)(1億6476万円を減額補正)	全 員 賛 成		
	国民健康保険事業特別会計補正予算(第5号)(9427万円を減額補正)			
	介護保険事業特別会計補正予算(第4号)(1347万円を減額補正)			
	後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)(429万円を減額補正)			
	国民健康保険診療所事業特別会計補正予算(第3号)(2111万円を減額補正)			
条例の 一部改正	六戸町監査委員条例の一部を改正する条例(監査委員が行うとされている監査、検査、審査その他の行為を地方自治法に沿って行うための所要の整備)		可 決	
	六戸町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例(地方公務員の育児休業等に関する法律の改正に伴い、育児に係る両立支援制度の利用しやすい勤務環境の整備)			
	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例(育児を行う職員の職業生活と家庭生活の両立を容易にするため地方公務員の部分休業制度を拡充)			
令和7年度 補正予算	一般会計補正予算(第1号)(5208万円を増額補正)			
	介護保険事業特別会計補正予算(第1号)(95万円を増額補正)			
工事の契約	工事の請負契約(役場庁舎空調設備増設工事)			
	工事の請負契約(六戸町防災行政無線更新工事)			



もりた よしひこ  
盛田 嘉彦 議員

## 農業体験を通じ子どもの食育を

### 大事な事業と捉え今後検討ー町長

**問** 六戸学園で行われる農業体験で収穫された食材を使い、栄養指導も含め調理実習を行っては。

**町長** 令和6年度には、町内こども園年長児及びその保護者を対象に、食育に関する体験学習のへこどもクッキングを開催しています。六戸学園の児童生徒を対象とした食育の観点を含めた体験学習の実施については、現時点での計画はありませんが、実現したいと考えています。しかし、学校の授業との兼ね合いもあるため、今後、関係者間で協議して検討していきたいと思っています。

**問** 六戸学園で収穫された野菜を販売する考えは。また、その際経営に関する実践的な教育をしてみたい。

**町長** 現時点で計画はありませんが、今後、計画された場合は、道の駅や各種イベント等での活動を検討したいと思っています。

**問** 町民参加型のちびっこベジタランドを六戸学園で行っては。

**町長** 児童生徒と町民参加型で実施できる農地の確保、水道、トイレの整備及び農作業の安全確保ができれば、学校や関係課で連携をとり、実施に向けて検討していきたいと思っています。



## PET-CT検査※の費用を補助しては

### 補助は考えていないー町長

**問** 青森県は20年連続がんの死亡率が1位、がんの早期発見に有効とされるPET-CT検査の検査料を町で一部補助しては。

**町長** PET-CT検査は、がんの発見率が従来のがん検診よりも高く、がんの早期発見に有効であることは承知していますが、現時点では国から推奨され



※写真はイメージ

※ PET-CT検査

PET検査とCT検査を組み合わせた画像診断法です。主にがんの発見・診断・進行度の評価や再発の有無の確認などを、高い精度で調べることができますが、費用が一般の検査よりも高額になります。

る検査方法ではないため、町での補助は考えていません。





まつむら えいこ  
松村 英子 議員

# 食育推進への取り組みは

ろくのへ元気プロジェクトを実施 — 町長

**問** 令和6年度乳幼児等への食育推進の取り組み状況は。

**町長** 令和6年度より六戸町食育推進事業「ろくのへ元気プロジェクト」を実施しています。子育てに関わる方を対象とした、食育に関する体験学習「こそだてカフェ ろくのへ」や町内こども園の年長児及びその保護者を対象とした、食育に関する体験学習「ろくのへ こどもクッキング」を開催し、レシピ開発とレシピカードを作成し、配布しました。

また、町公式食育インスタグラムを立ち上げ、運用

を行い、食育に関する情報を発信しています。

**問** 食育指導は乳幼児期が重要では。

**福祉課長** 乳幼児健診時にも指導、相談を実施しています。

**問** 食育指導を実施するのであれば、統計を踏まえ指導しては。

**福祉課長** 進め方は様々あると思いますが、ので、各保育園等が参加する会議の場で、食育について情報提供していきたいと思っています。



6月30日に行われたろくのへ元気プロジェクト「防災×食育こそだてカフェ」

## 診療所の新規事業は

実施の予定はなし — 町長

**問** 今年度、新規に取り組んでいる事業は。

**町長** 今年度重点施策事業として、今までと変わらない水準で検査や医療を実施できるよう、機器の更新をする予定です。このほか新規に取り組む事業については、特にありませんが、個人面談を通じて自治体診療施設の倫理綱領に掲げられている「行政機関、医療機関、介護施設と連携し、地域に必要な医療を公平・公正に提供し、住民の生命と健康を守り、地域の健全な発展に貢献する」という使命を達成するため、医療従事者への指導を行っています。

**問** 平日受診することが困難な患者のため、土曜日診療を検討しては。

**町長** 外部委託している医療事務員の確保や、外注している臨床検査への対応が難しいなどの問題があり、土曜日診療については実施は難しいものと思われます。

なお、診療所では、患者さんの利便性を図るため、現在は毎週火曜日、17時から19時まで夕暮れ診療として、時間外加算料金を算定しない形で診療を行っています。



きゆうでん しんいち  
久田 伸一 議員

## 六戸学園周辺の交通安全対策は

街灯設置や歩道整備を予定―町長

**問** 六戸学園周辺の町道に白線を設置するなど、交通安全に対する対策を実施する計画は。

**町長** 今後、町道の沿道設置や、さつき沼東側の町道犬落瀬・通目木線の歩道整備を予定しています。

**問** 六戸学園は9年間の教育で、指導の一貫性や学びの連続性を強化した教育活動を展開するとして

いるが、取り組み内容は。

**教育長** 六戸学園では、1年生から9年生までつながりと関連性を重視した探究型授業を行っています。

また、5・6年生を対象に、算数、理科、外国語、体育、音楽で、後期課程の教員による教科担任制を導入し、指導の一貫性や学びの連続性・系統性を強化した指導を行います。

**問** 文化部門の部活動の状況は。

9年間を通し、道徳性や社会性の向上を図る全体計画を基に、道徳教育や異文化交流等の情操教育、生活習慣・食習慣・運動習慣の確立と危険回避能力の育成を図る全体計画を基に、体育・健康・安全教育を行います。

**問** 学力向上のため、放課後学習サポート授業を検討しては。

**教育長** 放課後は部活動や習い事など、それぞれ固有の時間であること、また、下校バスや教員が限られた勤務時間の中で会議や教材研究をするため、学校の放課後学習サポート授業は難しいと考えます。

**問** 文化部門の部活動の状況は。



義務教育学校六戸学園についての詳細はホームページをご覧ください。

**教育長** 六戸学園の文化部には吹奏楽部があります。

開校前の希望調査では、美術、科学、ピアノ、英会話等の文化部設置の希望もあり、開校準備委員会で検討しましたが、顧問数等の関係から開設には至りませんでした。

**問** 校内外の安全確保のため、学校教育活動支援員に警察官OBを配置しては。

**教育長** 学校では万一の事態に備え、避難訓練や不審者対応訓練を実施するとともに、防犯カメラを設置しています。警察官OB等の専門性を有する人員の配置については、学校等とも相談しながら今後の検討課題とします。

**問** 文化部門の部活動の状況は。



## 補聴器購入に補助を

ニーズ調査し、導入を検討 ― 町長

**問** 補聴器購入に対する町独自の補助の考えは。

**町長** 当町では、昨年度から上十三管内の他自治体と連携しながら、県及び国に対して補聴器の購入助成制度を創設するよう要望を提出しています。

また、六戸町高齢者福祉計画・第10期介護保険事業計画の見直しのため、今年度、計画策定のための現況調査を実施することとなっています。

今回、「耳の聴こえ」に関する調査項目や「補聴器の必要性」に関する項目などを追加し、町民のニーズを調査し、導入を検討していきたいと考えています。



やまもと みのる  
山本 実 議員

## 柳沢交差点の信号機設置は

令和8年度末に設置予定 — 町長

**問** 柳沢交差点改良工事の費用の総額は。

**町長** 柳沢交差点の改良工事は、今年度、測量設計業務を行い、来年度工事を実施する予定です。

測量設計業務は、4月24日に入札会を実施し、現時点では396万円で契約となっています。

工事費については、警察など関係機関との協議後に、概算工事費を計算するため、現時点では総額をお知らせすることはできません。

**問** 議会や周辺町内会から、信号機の設置要望

が出ているが、設置となる可能性は。

**町長** 5月29日に青森県警察本部から、「交差点北側の道路にある段差が町の工事によって解消される見込みであることから、令和8年度末の工事完了に合わせ信号機を設置する。」との発表がありました。町が施工する道路改良工事の完成が前提ですが、信号機

は設置される予定です。

**問** 東西南北、四方「止まれ」にしてから事故の発生件数は。

**町長** 十和田警察署へ確認の結果、本年3月3日に規制開始してから、人身事故が1件発生しています。



四方止まれとなっている柳沢交差点

## 桜ヶ丘住宅跡地の有効利用は

入居者が退去した後、検討 — 町長

**問** 桜ヶ丘住宅跡地の有効利用について、処分することも視野に町はどのように考えているか。

**町長** 桜ヶ丘団地（正式名称）は昭和34年から昭和37年の間に37戸が建築され供用していましたが、老朽化等の問題により、現在も入居中である1戸を残し、平成29年度までに取り壊しを行っています。

残る1戸の入居者が退去した時点で桜ヶ丘団地の廃止を行い、その後、庁舎内で組織している公有財産取得処分等検討委員会で跡地の活用方針を検討していきたいと考えています。



## 産業民生常任委員会

### 先進地視察先・年間計画を決める

4月15日、本年度の行政視察研修先と年間活動計画について話し合いを行いました。

本年度は定住促進等の施策とスマート農業を視察することに決まり、視察先は宮城県富谷市、大崎市となりました。

年間活動計画については、本年度新しく設置された介護高齢課の聞き取り調査を行うことにし、また、今

年度産業民生常任委員会で調査・議論した案件について、委員会を代表する議員が一般質問を行うことに決定いたしました。

長根一男委員長



視察先を選んだ富谷市は、街の幸福度&住み続けたい街ランキング 2024 で東北1位

## 議会広報委員会

### 読みたくなる紙面を目指し

5月21日、町村議会広報研修会に広報委員3名と事務局1名の計4名で参加しました。場所は青森県労働福祉会館。講師は議会広報サポーターの芳野政明氏。

内容はテキストに基づいた講演と実際の議会広報のクリニック。このあたりは例年通り。「読まれる議会だより」「読みたくなる情報誌」など読まれる紙面作りについて説明がなされました。

私が気になったのは特集、連載等の例。ろくのへ議会だよりでは表紙の写真に昨年は館野公園の四季、今

年は六戸学園をテーマにシリーズ化していますが、今後は記事でも特集を組み読者の関心を引き、読みたくなる紙面を目指していきたいと感じました。

松橋一男委員長



講師の芳野政明氏

役場は何を  
しているところ？

6月17日、六戸学園3年生が社会科学学習のため役場見学にきました。庁舎内の各課を見学し、議会へも見学。議場の席に座り、議会の雰囲気を感じていたようでした。町職員へ役場のことについて多くの質問を投げかけていました。



## 傍聴席からひとこと

### 一般質問について

●議員の方の言葉づかいが威圧的に感じた。また、自分自身のことを話し過ぎていように感じられた。

(女性 60代)



●質問者が4人は初めて、より多くの議員の質問を望みます。

(性別不明 70代)

頂いた意見は議員全員で回覧いたしました。今後、質問力の向上を目指して再度勉強していきたいと思います。

貴重なご意見ありがとうございました。





整備予定のダンプと  
油圧シャベル  
※写真はイメージ

# 全員協議会

## B & G財団防災拠点整備 事業、条例改正について

5月29日、全員協議会が開かれました。  
6月定例会で審議予定の条例改正、B & G財団防災拠点整備事業などについて、町から説明がありました。その中から、B & G財団防災拠点整備事業の概要についてお知らせいたします。

### 万が一の 災害に備えて

B & G財団と「防災拠点の設置及び災害時相互支援体制構築」事業に伴う協定を締結します。

この事業は、自治体や関係機関が連携し、災害発生時の緊急対応に迅速かつ効果的な支援活動を行うための体制を整備する取り組みです。

主にB & G財団が中心となり、自治体と協力し、周辺自治体の防災拠点として活動します。青森県内では2例目の自治体となり、今後、機材や人材の支援体制づくりを推進していきます。全額、B & G財団からの補助になります。

### 主な内容

◎防災拠点の整備（防災倉庫、油圧ショベル、ダンプ（油圧ショベル運搬用）、ゴムボート（船外機付）を必須機材とし、ほか非常用電源・照明設

備、避難所用ベット・テ

ントなど、各自治体や避難所の実態に応じた機材）

◎災害対応に必要な人材育成

◎周辺自治体と災害時相互支援体制の構築

### 質 疑

◎杉山茂夫議員

整備されるゴムボート等、緊急の時に使用可能か。

◎教育課長

今後、活用方法について検討していきたいと思

◎長根一男議員

防災倉庫の場所は。また、その他、どのようなものを整備する予定か。

◎教育課長

防災倉庫はB & G海洋センターの敷地に設置する予定です。

他には、救助艇、軽ダンプトラック、軽トラック、スポットクーラー、チェーンソーなど、樹木伐採用品を購入する予定です。



### 広報委員の ちよつとひと休み

#### あすなろコーラスに感動

6月14日（土）六戸町文化ホールにて、あすなろコーラスを聴く機会がありました。このコーラスグループは六戸町のメンバーが主体となって活動しているとのこと、そして近隣の市町からの参加もあり総勢30名（男8名・女22名）の出演でした。

これまでは2年に一度のコンサートを催してきたそうです。今回が節目の25周年の企画だとのこと。私は、初めてコーラスを聴くこともあって、どんなコンサートになるのか大変興味がありました。



いよいよ幕が開き、聞きなれた曲からのスタートとなり、楽しいひと時を満喫しました。

私は、このコーラスグループはそんなに上手くはないのかなと思っておりましたが、全く思い違いました。声は若々しく、舞台衣装も素晴らしく、何より普段聞きなれた楽曲が心にしみ何とも言えない素晴らしいコンサートでした。あすなろコーラスに感動と感謝です、ありがとう。 高坂 茂



# Interview

六戸学園初代校長

ふた つ もり まき ひこ  
**ニツ森 牧彦** さん



■プロフィール  
昭和42年生まれ58歳。弘前市出身。七戸町（旧天間林村）在住。令和6年度まで旧大曲小学校校長、令和7年度より現職。  
小・中学生の時は野球部、高校、大学では空手部に所属。テレビドラマ、熱中時代的主人公「北野広大先生」のような情熱に溢れた先生に憧れたのが教職を目指したきっかけ。  
趣味はラーメン食べ歩き、温泉、旧大曲小学校に赴任したときに目覚めた草刈り子ども達に継続は力を教えたいと思い、今も腕立て伏せを毎日50回取り組んでいる。6人家族。

## 学園の一番の魅力

1年生から9年生までいる学園なので、毎日異学年交流ができることが一番の魅力です。

朝は後期課程の生徒が自主的に児童生徒を出迎え、ハイタッチをするなど、微笑ましい光景が見られます。小さい子と関わることで、大きい子は自然と思いやりと優しさの心が育まれていると感じます。

また、後期課程の先輩の活動を様々な場面で見ること、自分たちもこうなりたいという憧れと、具体的な目標を持つことができます。

## 広い校舎の掃除が大変!?

贅沢な悩みですが、広い校舎の掃除が大変です。掃除は頑張っていますが、広い校舎のため知らず知らずのうちに埃が溜まっています。

職員が気づいたときに埃を掃いたり掃除機で吸ったりしています。

きれいな校舎を維持していくため、掃除の体制や用具など考えていきたいと思っています。

## 地域住民との交流

町に1校ということでもともとあった学校から離れてしまった地域がほとんどです。学園の行事の中で広く地域の方に来ていただきたいのが、運動会と文化祭です。

町民の方にはぜひ六戸学園にお越しいただき、児童生徒の活動の様子や校舎等を参観いただきたいと思っています。

子ども達が充実した教育活動を展開できるよう、地域の皆様には今後ともご協力をお願いします。

## 新たな校風と歴史を

指導の一貫性や学びの



5月24日に実施された六戸学園初の運動会

連続性、また異学年交流が日常的にできること、六戸学園の利点を最大限に生かしながら、今までのやり方にとらわれない六戸学園スタイルを作り上げ、児童生徒一人一人の夢の実現に向けた教育活動を展開していきたいと考えています。

それは、教職員も児童生徒も同じ思いを持っていると思います。

先生方、児童生徒と共に力を合わせ、新たな校風と歴史を築いていくために全力で頑張っていきたいと思っています。

（聞き手 盛田嘉彦 松村英子）

## 編集後記

6月22日、上十三支部三沢地区消防団連合観閲式が六戸町総合運動公園で約10年ぶりに盛大に開催されました。私も前消防団長として招待され、参加しました。

消防団員の整列、一糸乱れぬ分列行進、式典、玉落とし競技、団員のチームワークに感動いたしました。

消防団員の減少や高齢化、さまざまな課題がありますが、これからも六戸町民の生命と財産を守り、安全、安心で暮らせる六戸町のために、活動を頑張ってもらいたいと思います。

広報委員 長根 一男

## 議会広報委員会

委員長 松橋 一男  
副委員長 松村 英子  
委員 盛田 嘉彦  
委員 長根 一男  
委員 杉山 茂夫  
委員 高坂 茂

## 発行責任者

議長 下田 敏美